

第2回山口大学・環境DNA研究センターシンポジウム ～環境DNA研究の最前線と企業の取り組み～

開催趣旨：山口大学では近年注目を集めている環境DNA研究を推進する「環境DNA研究センター」を2018年7月に設置しました。センターの第2回シンポジウムとして、環境DNA研究の最前線の研究者にご講演頂くとともに、関連企業の取り組みや今後への期待について講演を頂きます。

開催日時

2019年 9月17日 (火)
12:50-17:00(受付12:00～)
懇親会：同日17:30～

参加費

無料
(懇親会有料)

場所

国際ホテル宇部
山口県宇部市島1-7-1

CPD

CPD認定 3.5単位
【土木学会認定番号】
JSCE19-1039

プログラム

12:50～13:00 開会挨拶

山口大学大学院創成科学研究科・准教授(環境DNA研究センター長) 赤松 良久

13:00～14:00 特別講演 「環境DNAメタバーコーディングが可能にした魚類群集構造の

時空間動態モニタリング：データ駆動型の新たなアプローチ」

千葉県立中央博物館・生態・環境研究部長 宮 正樹

14:00～14:30 「環境DNAを用いた山陰地域の汽水湖における生物モニタリング調査の最前線」

島根大学 学術研究院 農生命科学系・助教 高原 輝彦

14:30～15:00 「環境DNAメタバーコーディングで紐解く淡水魚類相と土地利用の関係性

～実践研究の事例紹介～」

山口大学大学院創成科学研究科・特命助教 中尾 遼平

15:00～15:20 休憩

15:20～15:50 「持ち運びのできるリアルタイムPCR装置—様々な環境モニタリングへの応用—」

日本板硝子株式会社 ビジネスイノベーションセンター ライフサイエンス商品部・部長 川口 磨

15:50～16:20 「海草場のモニタリングを対象とした環境DNA活用に向けた取り組み」

大成建設株式会社 技術センター 社会基盤技術研究部 赤塚真依子

16:20～16:50 「環境DNA分析技術を用いた環境調査事例：いであ(株)の取り組み」

いであ株式会社 環境創造研究所 遺伝子解析室 中村匡聡

16:50～17:00 閉会挨拶

山口大学長 岡 正朗

お問い合わせ先

〒755-8611山口県宇部市常盤台2-16-1
山口大学・環境DNA研究センター (事務局：網本) TEL:0836-85-9317
0836-85-9339

CEDNA

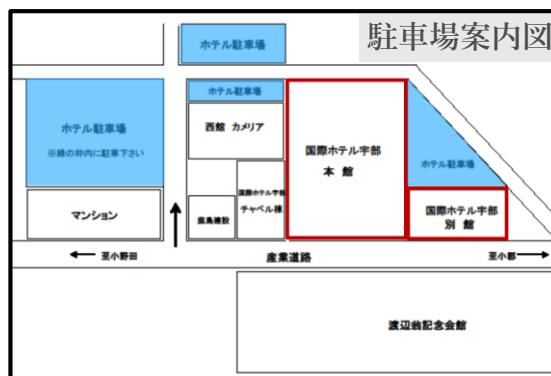
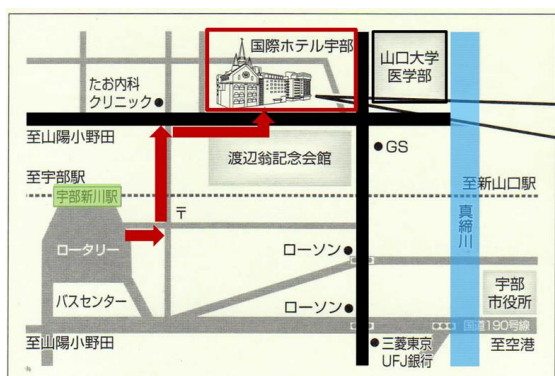


主催：山口大学環境DNA研究センター
共催：山口大学・グローバル環境・防災学研究会
後援：環境DNA学会、土木学会中国支部

会場までのアクセス

会場：国際ホテル宇部
住所：〒755-0047
山口県宇部市島1-7-1

- ・【宇部新川駅】より徒歩約10分
- ・山口宇部空港よりタクシーにて約10分
- ・山陽自動車道【宇部IC】より車で約15分



※駐車場につきましては数に限りがあるため、できる限り公共交通機関をご利用ください。また、満車の場合はお近くに有料駐車場がございます。

参加申込

- 申込書に必要事項(所属、氏名、連絡先、懇親会の出欠)を記入し、件名「令和元年9月17日シンポジウム参加申し込み」と明記の上、環境DNA研究センター（事務局：網本）までEメールmamimoto@yamaguchi-u.ac.jpにてお申し込み下さい。
- 同等内容のFAX<0836-85-9301>でも受け付けます。



山口大学 環境DNA研究センター



<http://cedna.kenkyu.yamaguchi-u.ac.jp/>

※ 申込締切は 令和元年9月10日(火)まで

参加申込書 (FAX 宛先：0836-85-9301)

ご連絡先	〒	—
	住所	
	TEL.	E-mail

参加者氏名	所属	懇親会出欠
		出席・欠席
		出席・欠席
		出席・欠席